

## 患者、家族顔合わす機会を

### 函館の病院など オンライン面会導入

函館市内の病院や介護施設が、スマートフォンやパソコンのテレビ電話アプリを使ったオンライン面会の導入を進めている。新型コロナウイルス感染症予防策として面会を禁止する一方、患者と家族が顔を合わせる機会をつくり、不安解消を図る。

函館渡辺病院(湯川町1)は1日から無料通信アプリLINE(ライン)などを活用。面会を希望する家族



テレビ電話を使って家族と病室の患者をつなぐオンライン面会(函館渡辺病院)

は院内の個室や自宅から、病室の患者と10分ほどテレビ電話ができる。同院は新たにタブレット端末10台を導入し、予約制で1日最大30組に対応する。

これまでに18件の利用があった。木村建事務部長は「遠方に住む家族にも対応できる。新しい面会のかたちにつなげていきたい」と収束後の活用も視野にいれる。

介護老人福祉施設「愛泉

寮(中島町)は、5月25日からインターネットのビデオ会議アプリ「Zoom(ズーム)」を使用。施設の玄関ロビーに家族用のパソコンを設置し、職員が病室とロビーの端末を操作して面会を行う。同施設では3月に面会を禁止してから、患者の写真

を郵送するなどしてケアを進めてきた。山石卓弥施設長は「利用者も表情が見えづれしそう。面会の緩和については、医療機関の対応などをみて判断したい」と話している。

(池野上遥)